



原点 に立って、 未来 へステップ

2015-2016 年度
東日本区理事通信
第 2 号
2015年8月5日発行

■今月の強調目標
CS
(コミュニティーサービス)

理事メッセージ 東日本区理事 渡辺 隆

お陰さまで、第1回役員会を開催し、役員の皆様から多くのご意見をいただき、次の役員会に反映していきたいと思えます。

7/31～8/2京都で開催されましたアジア地域大会はアジアそして世界の各地からユースを含む962名の参加をいただき、盛大に開催されました。大会最終日にはIBC、DBC締結式も行われました。今年度は国際会長もアジアから輩出され、ワイズのアジア地域が最も脚光を浴びることになりました。

今月は地域奉仕(CS)月間です。今年度の理事方針に「YMCAサポートの強化」を挙げさせていただいています。ワイズの信条に「青少年の為にYMCAにつくそう」とあります。東日本区定款に、ワイズメンズクラブの目的の第一は「奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援すること」とあります。「YMCAブランド」を共有・活用し、ワイズ・YMCA活動を拡大し、認知度を高め、定款にあ

ります通り「クラブの会員はYMCAの会員になるものとする」ことを実践いたしましょう。

地域奉仕事業として「1クラブプラス1事業を推進しよう」と方針が出されています。自分の所属するクラブの地域にワイズとしての事業を起こして初めて地域と一体感のある活動ができることだと思います。そしてその事業を拡大するために地域からワイズの仲間を募り、地域に密着した奉仕活動になるのだと思います。事業を拡大するためには同時に新しい仲間(新会員)を呼び込む必要があるはずで

ず。ぜひ、前を向いて、世代を問わずワイズ・YMCAの理解に声をかけ、一緒に奉仕活動する仲間を迎え入れましょう。もし、そのための戦略計画をお考えであれば、宮沢賢治の「雨にも負けず」の精神で協力がいただけるはずで

す。我々すべてのワイズメンは地域社会におけるリーダーです。ワイズの仲間から学び、社会に生かし、「世の為、人の為」に地域貢献いたしましょう。

強調目標

8月CS強調月間に寄せて

地域奉仕事業主任 相川達男

皆様ご承知のこととは思いますが、8月はCS(Community Service)の強調月間です。各クラブさまざまな地域社会への奉仕活動をされていると思いますが、夏休み真っ盛りのこの時期、一段と充実した貢献をお願いすると共に、今一度、皆さんの地域のYMCAの活動に注目していただきYMCAへのサービス、コミュ

ニケーションを活発にしていきたいと思えます。

特にYMCAの夏季キャンプなどは多くの子供や若者が集う場所ですので、ワイズメンズクラブとしてお手伝いできることを探していただけると、彼らとの繋がりも深まり、ワイズメンズクラブとしての本来の活動目的を果たすことができます。どうぞ、暑さ厳しい時期ではありますが地域奉仕のために、心と体を奮い立たせていただきワクワクする夏をお過ごしください。

会員増強

前期半年報がまとまりました

会員増強事業主任 池田直文

前期半年報がまとまりました。北海道部を除くすべての部で減少し、東日本区全体で辛うじて900人台を確保したと言った所です。クラブ数は2クラブの解散があり、60となりました。それぞれの部、クラブで減少の原因を分析し、今後の会員増強に役立てる必要があるのではないかと思います。しかし、いつまでも後ろを振り返ってもいられません。未来へステップするために、会員増強にいつそう力をいれましょう。前期終了時には950人台に回復したいものです。

▼7月の新入会者(東日本区内の転入会は除く)
熊本恵理さん(宇都宮)、徳永浩一さん(千葉)、三浦雄二さん(埼玉)、伊阪哲雄さん・吉田司さん(東京むかで)、大江浩さん・斎藤宙也さん(横浜)、内田栄一さん

	2014 7/1	2015 1/1	2015 7/1	直近 増減
北海道部	48	49	50	1
北東部	131	131	125	▲6
関東東部	121	141	136	▲5
東新部	126	123	99	▲24
あずさ部	182	188	182	▲6
湘南・沖縄部	142	134	118	▲16
富士山部	204	202	192	▲10
東日本区計	954	968	902	▲66

(熱海)、浦頭薫さん・山本健さん(伊東)、菅沼道子さん(沼津)、三上淳さん(富士)

書記報告

第1回東日本区役員会報告

書記 仙洞田安宏

今年度の第1回役員会が7月11日(土)、日本YMCA同盟会館会議室で開催されました。

議案審議においては、以下の議案が審議され、いずれも承認されました。

①2014-2015年度第4回東日本区役員会議事録承認の件

②2014-2015年度年次代議員会議事録承認の件

③第19回東日本区大会登録費承認の件

長野大会の登録費をメン・メネット17,000円、ユース(29歳以下)8,000円とする。

④2015-2016年度東日本区主催の会合における礼拝献金等贈呈先の件

東日本区東日本大震災支援募金に献金。

また今年度は、即決性を要する議案は別にして、時間を掛けて審議すべき案件、また、部に持ち帰って意見集約すべきもの等、将来の議案化の可否も含めて、役員皆で話し合う場を作りたい、という渡辺理事の意向で「協議」の場を設け、以下の案件を協議しました。

①ヤングメンバー区費補助制度の評価について

②広報・伝達(PR)委員会新設の件

③東日本区20周年記念事業実行委員会発足の件

④部活性化のための部長選出方法及び部研修会の在り方について

⑤東日本大震災支援の今後の在り方について

⑥休会制度の評価について

以上の案件について活発に意見交換され、次回役員会で議案提案するもの、引き続き協議するもの等、一定の道筋をつけました。



アジアエリア議会報告

理事 渡辺 隆

第26回アジア地域大会に先立つ7月30日(木)、京都市・ウェスティン都ホテルでアジア地域議会が開催されました。その席で、国際議会(ICM)で決定された以下の項目が報告されました。

▼アジア地域のワイズダム拡大に向けて、サテライト事務所をタイ・バンコックに設け、西村隆夫国際書記長が2015年8月より赴任することになりました。

▼2016年8月4日より、アジア地域とSouth Pacific(SOP)地域が一緒になることが決定されました。名称は「ASIA PACIFIC AREA」となり、オーストラリアがこの地域に加わることになりました。



第26回アジア地域大会

真夏の京都で交流を深める

第26回アジア地域大会が、7月31日(金)から8月2日(日)にわたり、京都市・ウェスティン都ホテルを会場に開催されました。日本では1999年の十勝での大会以来16年振りの開催で、16カ国から914人の参加者でした。東日本区からの参加者は159人でした。(ユースコンボケーションについては次ページ参照) 主なプログラムは以下の通りです。

▼1日目(7/31)

- ・開会セレモニー
- ・国際会長、アジア会長、執行役員就任式
- ・基調講演:毛利衛氏「宇宙からの贈り物」
- ・直前アジア会長主催晩餐会

▼2日目(8/1)

- ・分科会(YMCAとの協働・ユース支援・アジア地域のエクステンション・CSとNDERF)
- ・エクスカージョン
- ・アジア会長主催晩餐会

アジア文化ナイトで東日本区は、獅子舞(鈴木雅博・関東東部部長)と「手のひらに太陽を」の合唱(越智京子ソングリーダー)で好評を博しました。



▼3日目(8/2)

- ・分科会報告
- ・IBC/DBC締結式(次ページ参照)
- ・閉会式

▽望月勉さんにエルマー・クロウ賞!

・2014-15年度の「エルマー・クロウ賞」は、望月勉さん(あずさ部・富士五湖)に贈られることが発表されました。またブースター賞は、峯尾舜さん(金沢八景)、野々垣健五さん(甲府21)、堀江和広さん(東京ベイサイド)、小山憲彦さん(東京サンライズ)の4人が受賞しました。

・来年の第72回国際大会は、8月4日から7日の日程で台北で開催されます。

**国際
交流**

アジア大会での交流

国際・交流事業主任 柳澤 岳

第26回アジア地域大会は「ユニークな交流の輪を拓げる」絶好の機会でありましたので、大会中、西日本区の協力も頂きIBCとDBCの相手先クラブを探る為のお見合いボードを設置致しました。

IBCやDBCの相手クラブを探しておられるクラブは、自クラブの紹介文や、PR、連絡先などを記入した



【お見合いボードの前で西日本区 中井信一国際・交流事業主任(右)と】

カードを掲示板に張付けて相手先クラブからの連絡を待ちました。大変喜ばしいことに、すでにお見合い話がすすんでいるクラブがいくつかございます。この大会を機に、みごと実を結ぶ事をお祈りしております。

晩餐会後のフェローシップアワーでは、各クラブIBC・DBCの楽しい交流の時間となりました。友好クラブとの親睦を深め、これからIBCやDBCを希望するクラブ同士、あるいはDBCを通じ近い将来のIBCトライアングル

の夢を語り合う豊かな時間を一緒に過ごせました。



【東西両区理事立ち会いのもと行われた 札幌クラブと京都パレスの DBC 締結式】

最終日には東日本区・北海道部の札幌クラブ(伏木 康北海道部 部長)と西日本区・京都部の京都パレスクラブ(小林千春クラブ会長)のDBCと、台湾区の桃園(タオイエン)クラブ(陳 秀 卿

Chen Hsiu-Chinクラブ会長)と南東アジア区香港部の Island Eastクラブ(Tony Chan直前クラブ会長)のIBC締結式が執り行われました。心からの祝福と両クラブの友情が末永く続きますようお願い申し上げます。

**ユ
ース**

**アジア地域
ユースコンボケーション**

ユース事業主任 浅羽俊一郎

京都アジア地域大会の2日前の7月29日から8月1日まで、京都の別会場でアジア地域ユースコンボケーション(AYC)が開催され、地域の若者48名が集まりました。内訳:台湾(24)、日本(20)、中国(1)、モンゴル(1)、ナイジェリア(1)、フィリピン(1)。

今回のテーマ「平和のために学ぶ」に沿って基調講演者ロニー・アレクサンダー女史とステーション・リーパー氏がそれぞれ非平和の視点と戦争の原因について語り、平和理解を深めてくれました。また、「茅葺きの里」見学は好評で、文化交流は大いに盛り上がりました。

8月1日のIPAP主催晩餐会から2日の全体報告会までは参加者全員本大会に合流し、ワイズと交流を深めました。今期AYCについてはアジアユース代表の沖麻美さんと次期代表のキャンディ・リムさん(台湾)が報告し、また、国際ユース代表のアジョマレさん(ナイジェリア)からは今期最も活躍した世界のユース6人の一人に沖さんが選ばれたとの朗報がありました。

沖さんの報告にもありましたが、今回のAYC、この後、参加者は9月にはアクションプラン、来年2月にはレポートを出すことになっており、今までと違って、参加者はAYCをきっかけに一緒に行動しよう、という動きが出

てきました。

散会后、5名のユースと推薦クラブメンバーやユース委関係者として昼食をともにし、ワイズのユースへのこだわりが少し分かってもらえました。あるユースが「台湾の若者の日本への思いに圧倒された」と言っていました。たしかに総勢24名の台湾ユースの迫力を感じました。

今期AYCには東日本区から6名の推薦がありました。参加者氏名と推薦クラブは下記の通り。

船越谷 充昭(札幌)、永坂 仁(宇都宮)、金子 彩奈(埼玉)、Mungunbat Myagmarjav(モンゴル出身、武蔵野多摩)、渡嘉敷 太海(東京たんぼぼ)、釜坂 聖(東京山手)。

それぞれのクラブにお礼申し上げますとともに、これ



からも彼らとの繋がりを大切にさせていただきますようお願いいたします。

閉会后、東日本区推薦ユースとワイズ関係者との集合写真を撮りました。



あずさ部の評議会

東京八王子クラブ会長 長谷川あや子

7月18日(土)第1回あずさ部「海の日評議会」が、東京山手クラブのホストにより、東京・新宿区にある目白聖公会で行われました。教会の集会室をお借りしての評議会は初めてのことで参加するのが楽しみでした。

標克明部長(甲府)のもと、私たちも喜びと緊張を持って新しく船出いたしました。議案審議、東日本区役員会報告、各事業主査及び各クラブ会長の所信表明が滞りなく終了した後、「今年度は部でLTを取り入れたい」という標部長の方針により、早速、「やっぱ、ワイズだべ」と題する吉田明弘メン(東京西)の卓話がありました。吉田さんは13年間、東日本区の歴史家を務められましたが、2010～2011年に書かれた「Historian's View」からの実に味わいのあるお話でした。聞いたそれぞれが「私にとってのワイズ」を考えたのではないのでしょうか。その後、懇親会(茶話会)、希望者は礼拝堂見学もあり、美しいスタンドグラスに驚き、心豊かなひとときを与えられました。

あずさ部では発足当初から評議会にニックネームをつけ、議決権者以外の会員の参加・親睦を呼びかけてきましたが、その伝統は今も生き、ホストクラブは評議会のネーミング、会場選定、時にはエクスカッションに趣向を凝らしています。新宿から松本、長野まで伸びるあずさ部は参加するのも大変ですが、そのお蔭で清里、蓼科高原、南アルプス・伊那路などへのミニ旅行も楽しむことが出来ました。「交流を大切に」という願いが代々受け継がれてきたのだと思います。



理事はトップセールスマン

ロールバック・マラリアをPR

理事はワイズのスポークスマンであり、トップセールスマンです。7月に行われた、富士山部の2クラブ(熱海・伊東)の初例会に、行政側から来賓が出席されましたので、ワイズの世界共通事業である、RBM(ロールバック・マラリア)を行政に理解していただくために、プレゼンボードを用意し、PRしました。



【伊東クラブ初例会にて】

7月13日(月)伊東クラブの初例会で久保田部長(右)、榎本会長(左)とともに、伊東市・内山教育長(左から二人目)にPRしました。



【熱海クラブ初例会にて】

7月27日(月)熱海クラブの初例会で、久保田部長、二見会長(左)とともに、斎藤熱海市長(右から二人目)にPRしました。斎藤市長は関心を示され、行政としてできることがあれば協力したいと、お申し出頂きました。



●部会のお知らせ

詳細は各部へお問い合わせ下さい。

北海道部	8月29日(土) ホテルオークラ札幌 15:00-部会15:30-札幌クラブ60周年記念祝会
北東部	9月 5日(土) 13:00～ TKPガーデンシティ仙台勾当台店 テーマ「クラブの課題は何か？」
湘南・沖縄部	9月26日(土) 16:00～20:00 ワークピア横浜(横浜市中区) 基調講演「ボランティア活動の励めとその喜び」
富士山部	9月27日(日) 13:00～ 道の駅伊東マリンタウン
関東東部	10月 3日(土) 清澄庭園・大正記念館(江東区) 基調講演:岡本尚男氏(京都キャピタル)
東新部	10月10日(土) 午後から 東京YMCA東陽町センター テーマ「野尻学荘をワイズと社会へアピール」
あずさ部	10月18日(日) 山梨県庁・防災新館1F

●STEP マトベイ君の受入れ

ロシアからのSTEP、Denisov Matvei君(15歳)が8月7日 来日します。東日本区では8月20日から利根川恵子さん(川越)宅で、その後8月26日から9月2日まで吉田紘子さん(東京むかで)宅でホストファミリーを担っていただきます。

●ロースターが仕上がりました

今年度のハンドブック&ロースターが仕上がりに、各クラブへお届けしました。誤植等お気づきの点があれば、東日本区書記までお知らせ下さい。なお、今年の表紙は、葡萄がたわわに実る丘の風景です。ワイズダムも実り多い一年にしたいものです。

●原稿募集

このページ左上の「部ing」というコラム欄は、部の「とっておき」や、他の部へ紹介したいことなどを掲載したいと思います。これぞという情報があれば、是非原稿を東日本区書記までお寄せ下さい。